

2026年10月20日

各 位

ダイダン株式会社

**一般社団法人チャームングケアへ寄付を実施
～小児がん患者・経験者の社会復帰支援に向けて～**

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：山中 康宏、以下「ダイダン」）は、小児がん患者・経験者およびそのご家族への支援を目的として、一般社団法人チャームングケア（大阪府池田市、代表理事：石嶋 瑞穂 以下「チャームングケア」）へ寄付を実施いたしました。

ダイダングループは、再生医療事業を担うセラボヘルスケアサービス株式会社において、小児がん治療に用いられる細胞製造を受託しており、患者の皆さまへ医療を届ける一翼を担っています。一方で、小児がんの子どもたちは、治療後も復学や進学、社会参加などのさまざまな課題に直面します。ダイダンでは、治療を支える企業として「医療を届けること」に加え、「その後の人生を支えること」にも貢献できないか検討を重ねてまいりました。

チャームングケアは、小児がんや慢性疾患のある子どもたちとご家族を対象に復学支援や自立支援、情報発信などの活動を行っています。また、治療中の経験や成長の過程を記録・可視化する独自の事業を推進し、子どもたちが自らの経験を前向きな力として社会へつなげられる環境づくりに取り組んでいます。

ダイダンは、同団体の「治療後の社会復帰支援」という理念に共感し、今回の寄付を決定いたしました。寄付金は情報誌「Qケア通信」の発行、アプリの開発・運営、病気や障害のある子どもへのメンタリング支援事業などに充てられる予定です。

本取り組みを通じて、ダイダングループが取り組む「治療を支える活動」と、チャームングケアによる「治療後の生活や社会復帰を支える活動」をつなぎ、小児がん患者・経験者とご家族を総合的に支援することを目指します。

ダイダンは今後も、「医療を支える環境づくり」で培った豊富な知見と確かな事業基盤を活かし、事業活動と社会貢献活動の両面から、誰もが希望を持って暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

【一般社団法人チャームングケア 代表理事 石嶋瑞穂氏のコメント】

小児がんを経験した子どもたちにとって、治療が終わることはゴールではなく、その先にも学校生活や進学、就労など、長い暮らしが続いていきます。今回、治療を支える事業に取り組むダイダン様から、その先の生活にも目を向けてご支援いただけることを大変心強く感じています。いただいたご寄付を、情報提供やメンタリング、Qケアの仕組みを通じて、子どもたちが自分なりの次の一步を考えられる環境づくりにつなげてまいります。

以上

【お問合せ先】

ダイダン株式会社
社長室 コーポレートコミュニケーション部
長田 悠梨
〒102-8175 東京都千代田区富士見 2-15-10
Tel:03-5276-4568
E-mail: pr@daidan.co.jp